

バーコードの 基礎知識

これで大丈夫! バーコード印刷の注意点

スーパーやコンビニで活躍するバーコードは、今や商品情報や物流にはかかせません。もし、バーコードが認識しなければ・・・もちろん商品の価値はなくなります。そんな事にならないよう、今回はバーコード印刷上の注意点をご紹介致します。

えっ! バーコードが読めない原因って?

1. バーの色は黒で印刷して下さい!

様々な色でのバーコード印刷が増え、トラブルが発生しています。バーは黒色で、下地は白で表現することをおすすめします。



2. 余白は確保されていますか?

バーコードの左右の余白(マージン)が、十分でないと、読み取りができません。作成時には、十分注意して下さい。



3. 印刷用紙は適切ですか?

金銀パールなどの原紙は、スキャナーの光線がうまく反射せず、読み取りが困難です。金・銀・パール系の印刷用紙にはあらかじめ白インキ等を印刷して、その上に黒色でバーを刷って下さい。



4. 透明材質への印刷対応は万全ですか?

フィルムなどの透明素材へ印刷を行う場合、白色でバックを印刷して下さい。不適切な色の容器や内容物が透明なものの場合、バーコードが認識しません。



白色をひかないとスキャナーが反応しませんよな。



バーコードの構成



国コード メーカーコード・アイテムコード チェックデジット

国コード	国名を表すコードです。日本は「45」「49」です。
メーカーコード	販売元を表すコードです。
アイテムコード	メーカーが独自に決定できる、商品を識別するコードです。
チェックデジット	スキャナーの読み取り間違いを防止する数字です。

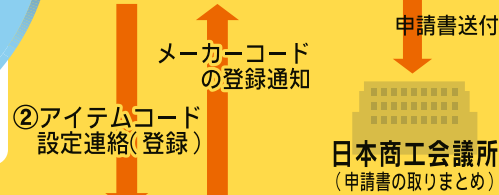
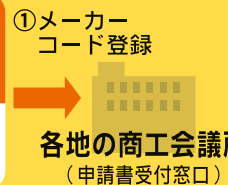


日本の〇〇社のぬるバターという銘柄の乳製品です。このコードは世界にひとつしかありません。

コード登録と作業の流れ

商品メーカー【発売元】

- ①メーカーコード登録
- ②アイテムコード設定



- 卸売業者
- 小売業者
- 流通関係企業など

ジクフス【JICFS】
(JANコード情報の管理)

流通システム開発センター

メーカーコードの付番・管理

申請書送付

詳しくは流通システム開発センターのホームページを参照ください。 <http://www.dsri-dcc.jp>